

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹駅南口中央通り東地区再開発事業の推進	個別事業 掲載No	都 — 1
-----	----------------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 三鷹駅前地区再開発基本計画2022に基づいて、三鷹駅南口中央通り東地区の再開発事業が、市の玄関口のシンボルとして地区の活性化の拠点となるよう、商業施設や広場空間の配置、駐輪場・駐車場の確保等について関係権利者やUR都市機構と検討を進める。また、高度利用地区、市街地再開発事業、地区計画等を検討し、関係機関と協議・調整しつつ、都市計画決定に向けて関係権利者やUR都市機構との合意形成を図る。 【事業量】 ・再開発協議会の勉強会への参加（総会1回、勉強会11回） ・事業スキームの構築（施設計画の検討、権利者合意形成） ・関係機関との協議・調整 ・都市計画作業（都市計画手続きの準備、素案の作成）
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ● 再開発協議会への参加 ● 事業スキームの構築 ● 関係機関との協議・調整 ● 都市計画作業
	事業の成果 (目標) ・高度利用地区、市街地再開発事業、地区計画の都市計画決定に向けて取り組む。

中間評価	上半期の 実績・課題等 ・当該事業が市の玄関口のシンボルとして地区の活性化の拠点となるよう、三鷹駅前地区再開発基本計画2022を策定した。 ・再開発協議会の勉強会に地権者として参加し、関係権利者やUR都市機構と市街地再開発事業に向けて、商業施設の管理運営方法や分棟方式による施設計画の検討を進めている。 ・再開発事業をきっかけとして面的なまちづくりが展開されるよう、市街地再開発事業等の都市計画手続きに先立ち、地区計画の策定に向けて関係権利者との合意形成を図る必要がある。
	事業評価 審査会 特記意見 政策会議 評価・意見等 重点的に取り組む課題とする。
	主管課評価 1 事業評価審査会評価 1 1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	実績 ・再開発協議会の勉強会等への参加（総会1回、勉強会8回） ・事業スキームの構築に向けた検討 ・関係機関との協議、調整（東京都、交通管理者等）
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ● 再開発協議会への参加 ● 事業スキームの構築 ● 関係機関との協議・調整
	事業の成果 (実績) ・再開発協議会による勉強会に市も地権者として参加し、関係権利者やUR都市機構とともに商業施設の所有形態・魅力向上に向けた検討などを行った。 ・市は、「元気創造都市・三鷹」の実現を図るため、三鷹駅前地区再開発基本計画2022を策定した。 ・施設計画に係る課題を整理するため、東京都や交通管理者等と協議・調整を行った。
	事業の総括 (主管課) 市は、地権者として再開発協議会に参加し、関係権利者やUR都市機構とともに他地区の事例研究や商業施設の所有形態・魅力向上に向けた検討を行った。また、三鷹駅前地区再開発基本計画2022を策定し、本事業が三鷹駅前地区の活性化の拠点となるよう、再開発協議会等において施設計画の検討など事業化に向けた取り組みを進めてきたが、合意形成に時間を要し、都市計画手続き着手には至らなかった。
	事業評価 審査会 評価・意見等 予算 執行 27年度実績 28年度当初 28年度実績 予算額 405,789千円 2,425千円 2,425千円 決算額 402,473千円 0千円 執行率(%) 99.2% 0.0%
主管課評価 3 事業評価審査会評価 3 S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）	

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	用途地域等の見直し	個別事業掲載No	都 — 2
-----	-----------	----------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】</p> <p>平成27年度に策定した「三鷹市用途地域等の見直し方針」に基づき、見直しの時期を検討しながら対応を進める。下連雀五丁目第二地区（日本無線株式会社三鷹製作所跡地等）については、適切な時期に用途地域等の変更の都市計画決定をする。東京外かく環状道路中央ジャンクション周辺等の土地利用転換が図られる地域は、用途地域等の見直しを検討し、土地利用の方針を検討する。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 用途地域等の変更内容、土地利用の方針の検討 用途地域等の変更に伴う都市計画手続き 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<p>下連雀五丁目第二地区（日本無線株式会社三鷹製作所跡地等）の用途地域等の変更の検討</p> <p>東京外かく環状道路中央ジャンクション周辺における土地利用の方針の検討</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> 下連雀五丁目第二地区（日本無線株式会社三鷹製作所跡地等）の用途地域等の変更の検討 東京外かく環状道路中央ジャンクション周辺における土地利用の方針の検討 <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> 各事業スケジュールに合わせて検討することが必要 周辺環境への配慮を考慮した用途地域の変更を検討する必要がある 											
	事業評価審査会特記意見	政策会議評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。										
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 下連雀五丁目第二地区は、「日本無線株式会社と三鷹市とのまちづくりに関する協力協定」に基づき原案を策定し、平成29年3月に都市計画審議会に報告した。 東京外かく環状道路中央ジャンクション周辺については、「北野の里（仮称）まちづくりワークショップ」の結果を踏まえ土地利用の方針の検討を行った。 													
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	事業の成果（実績）	<p>下連雀五丁目第二地区の都市計画変更原案策定</p> <p>東京外かく環状道路中央ジャンクション周辺における土地利用の方針の検討</p>													
	事業の総括（主管課）	<p>下連雀五丁目第二地区については、「日本無線株式会社と三鷹市とのまちづくりに関する協力協定」に基づき、土地利用転換にあわせて用途地域、高度地区、特別用途地区及び地区計画を見直すため、都市計画変更に関する考え方をまとめた。その考え方に基づき、平成29年3月に原案を策定し、都市計画審議会に報告した。今後は、都市計画法やまちづくり条例に基づき原案の公告縦覧や説明会を行い、都市計画変更の手続きを進めていく。</p> <p>東京外かく環状道路中央ジャンクション周辺については、「北野の里（仮称）まちづくりワークショップ」において、土地利用に関する意見も聴取し、その結果を踏まえ引き続き土地利用の方針の検討を進めていく。</p>													
	事業評価審査会評価・意見等	予算執行	27年度実績		28年度当初		28年度実績								
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	予算額	6,480千円	7,020千円	7,020千円	決算額	2,700千円		2,073千円	執行率（%）	41.7%		29.5%
				S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）											

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	「公共施設等総合管理計画」の策定及び固定資産台帳の整備	個別事業 掲載No	都 — 3
-----	-----------------------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 市が保有する建物に加え、道路、橋りょう等の土木構造物、下水道、下水処理施設等を含む公共施設の総合的かつ計画的な管理を推進するために「公共施設等総合管理計画」を策定する。また、平成27年度に作成した固定資産台帳整備マニュアルに則って固定資産台帳のデータ整備及び開始時簿価の算定を行い、固定資産台帳を整備する。 【事業量】 ・公共施設等総合管理計画の策定（基本的な考え方・素案の策定、施設カルテの作成、パブリックコメントの実施） ・固定資産台帳（固定資産データ整備、開始時簿価算定、システムデータベース作成）																																																												
	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="12">(総合管理計画)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">●————→● 基本的な考え方の策定・施設カルテ作成</td> <td colspan="4">●————→● 素案の作成・確定</td> <td colspan="2">●————→● パブリックコメント</td> <td colspan="2">●————→● 計画のまとめ・確定</td> </tr> <tr> <td colspan="12">(固定資産台帳整備)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">●————→● 資料収集・整理</td> <td colspan="4">●————→● 固定資産台帳データ整備</td> <td colspan="4">●————→● 開始時簿価算定</td> <td colspan="2">●————→● システムデータベース作成・まとめ</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(総合管理計画)												●————→● 基本的な考え方の策定・施設カルテ作成				●————→● 素案の作成・確定				●————→● パブリックコメント		●————→● 計画のまとめ・確定		(固定資産台帳整備)												●————→● 資料収集・整理		●————→● 固定資産台帳データ整備				●————→● 開始時簿価算定				●————→● システムデータベース作成・まとめ	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																	
(総合管理計画)																																																													
●————→● 基本的な考え方の策定・施設カルテ作成				●————→● 素案の作成・確定				●————→● パブリックコメント		●————→● 計画のまとめ・確定																																																			
(固定資産台帳整備)																																																													
●————→● 資料収集・整理		●————→● 固定資産台帳データ整備				●————→● 開始時簿価算定				●————→● システムデータベース作成・まとめ																																																			
事業の成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・三鷹市公共施設等総合管理計画の策定 ・固定資産台帳の整備（平成27年度末の開始時簿価算定） 																																																												

中間評価	上半期の 実績・課題等	<p>総合管理計画については、「基本的な考え方」を5月に策定するとともに、施設ストック情報、これまでの蓄積データを活用して施設カルテの作成を進めた。今後「基本的な考え方」をベースに素案の策定、パブリックコメントを経て計画を確定していく予定である。</p> <p>固定資産台帳整備については、平成27年度末の資産登録対象の洗い出しなどを行った。8月には、各課とのヒアリングを行い施設情報の確認作業を実施した。今後、これらの情報を整理しながら開始時簿価の算定を行い、台帳として整備する予定である。</p>		
	事業評価 審査会 特記意見		政策会議 評価・意見等	
	主管課評価	2	事業評価審査会評価	2

事後評価	実績	<p>【総合管理計画】 基本的な考え方に基づき、パブリックコメントを経て「公共施設等総合管理計画」を策定した。</p> <p>【固定資産台帳整備】 平成27年度末時点の市が保有する固定資産（道路、公園、学校等）のデータ整備及び開始時簿価の算定を行った。</p>																																																														
	スケジュール	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="12">(総合管理計画)</td> </tr> <tr> <td colspan="4">●————→● 基本的な考え方の策定・施設カルテ作成</td> <td colspan="4">●————→● 素案の作成・確定</td> <td colspan="2">●————→● パブリックコメント</td> <td colspan="2">●————→● 計画のまとめ・確定</td> </tr> <tr> <td colspan="12">(固定資産台帳整備)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">●————→● 資料収集・整理</td> <td colspan="4">●————→● 固定資産台帳データ整備</td> <td colspan="4">●————→● 開始時簿価算定</td> <td colspan="2">●————→● システムデータベース作成・まとめ</td> </tr> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	(総合管理計画)												●————→● 基本的な考え方の策定・施設カルテ作成				●————→● 素案の作成・確定				●————→● パブリックコメント		●————→● 計画のまとめ・確定		(固定資産台帳整備)												●————→● 資料収集・整理		●————→● 固定資産台帳データ整備				●————→● 開始時簿価算定				●————→● システムデータベース作成・まとめ	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																				
	(総合管理計画)																																																															
	●————→● 基本的な考え方の策定・施設カルテ作成				●————→● 素案の作成・確定				●————→● パブリックコメント		●————→● 計画のまとめ・確定																																																					
(固定資産台帳整備)																																																																
●————→● 資料収集・整理		●————→● 固定資産台帳データ整備				●————→● 開始時簿価算定				●————→● システムデータベース作成・まとめ																																																						
事業の成果 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> ・三鷹市公共施設等総合管理計画の確定 ・固定資産台帳の整備（平成27年度末の開始時簿価） 																																																															
事業の総括 (主管課)	<p>「公共施設等総合管理計画」については、公共施設等について、総合的かつ計画的な管理を推進するためのマネジメントの基本方針を示した「本編」と、主要な施設の基礎情報をまとめた「施設カルテ編」としてとりまとめるとともに、パブリックコメントを実施し、市民の皆様からのご意見を反映した計画を策定した。</p> <p>固定資産台帳については、平成27年度末時点の市が保有する固定資産（道路、公園、学校等）のデータ整備及び開始時簿価の算定を行った。</p>																																																															
事業評価 審査会 評価・意見等		予算 執行	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>27年度実績</td> <td>28年度当初</td> <td>28年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>7,000千円</td> <td>12,420千円</td> <td>12,420千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>6,912千円</td> <td></td> <td>12,280千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>98.7%</td> <td></td> <td>98.9%</td> </tr> </table>		27年度実績	28年度当初	28年度実績	予算額	7,000千円	12,420千円	12,420千円	決算額	6,912千円		12,280千円	執行率(%)	98.7%		98.9%																																													
	27年度実績	28年度当初	28年度実績																																																													
予算額	7,000千円	12,420千円	12,420千円																																																													
決算額	6,912千円		12,280千円																																																													
執行率(%)	98.7%		98.9%																																																													
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）																																																												

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	災害に強い下水道の整備及び下水道施設の長寿命化等の推進	個別事業 掲載No	都 — 4
-----	-----------------------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 集中豪雨による都市型水害に対応するため、中仙川改修事業の実施や道路雨水貯留施設設置の設置を推進し、甲州街道付近の水害対策について対策案の検討を調布市・国・東京都と進める。また、長寿命化及び地震対策事業を統合した「下水道再生計画」に基づき、下水道施設の改築及び耐震化を行い、安全安心な生活環境の確保に努める。 【事業量】 ・都市型水害対策事業（中仙川改修事業の実施、道路雨水貯留浸透施設設置L=約60m） ・長寿命化事業（工事：東部水再生センター監視制御設備等更新工事、管更生工事L=約40m、委託：スクリーニング調査L=30.5km） ・地震対策事業（工事：東部水再生センター電気棟・汚泥棟耐震補強工事、井の頭コミュニティ・センター耐震化工事1箇所）	
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	事業の成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> 集中豪雨による都市型水害対策の推進 長寿命化事業として下水道施設の改築 地震対策事業として下水道施設の耐震化

中間評価	上半期の実績・課題等	下水道施設の長寿命化及び地震対策事業については、各工事や委託の発注等が順調に進捗している。都市型水害対策事業の中仙川改修事業については、工事発注後に当初設計で想定している工法で施工することが困難であることが判明した。そのため、別の工法を検討することが必要になったため、工事が進捗していない。（現在、工法を確定するための検討とスケジュール等の組み直しを進めている。）		
	事業評価 審査会 特記意見	政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。	
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1

事後評価	実績	都市型水害対策事業として、道路雨水浸透施設設置工事、中仙川改修事業及び甲州街道付近の水害対策などの事業を推進しました。 また、「三鷹市下水道再生計画」に基づき、長寿命化事業として、東部水再生センター監視制御設備更新工事、平成29年度実施予定の監視制御設備更新工事（第二期）の実施設計、管路施設のスクリーニング調査及び管更生工事を実施しました。 地震対策事業としては、東部水再生センター電気棟・汚泥棟耐震補強工事、今後耐震化予定施設の実施設計及び井の頭コミュニティ・センターの耐震化工事を実施しました。															
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月															
	事業の成果 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 対策工事等の実施による水害対策の推進 更新工事等の実施による下水道施設の改築の推進 耐震化工事等の実施による震災時の下水道施設の確保 															
	事業の総括 (主管課)	「下水道再生計画」に基づき、長寿命化及び地震対策事業を計画通りに実施した。中仙川改修事業については、工法や工期の見直しを実施し、都市型水害対策事業を推進した。															
	事業評価 審査会 評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">予算 執行</td> <td>27年度実績</td> <td>28年度当初</td> <td>28年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>377,538千円</td> <td>708,604千円</td> <td>515,513千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>297,170千円</td> <td></td> <td>464,920千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>78.7%</td> <td></td> <td>90.2%</td> </tr> </table>	予算 執行	27年度実績	28年度当初	28年度実績	予算額	377,538千円	708,604千円	515,513千円	決算額	297,170千円		464,920千円	執行率(%)	78.7%	
予算 執行	27年度実績	28年度当初		28年度実績													
	予算額	377,538千円		708,604千円	515,513千円												
	決算額	297,170千円			464,920千円												
	執行率(%)	78.7%		90.2%													
主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）													

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの推進（まちづくり推進地区整備方針の策定に向けた取り組み）	個別事業掲載No	都 ー 5 ①
-----	--	----------	------------

当初計画	【事業概要】 三鷹市の東部地区の玄関口にふさわしい都市空間を創出するため、関係権利者や地元住民等の意見を聴きながら、「まちづくり推進地区整備方針」の策定に取り組む。三鷹台駅前通りについては、関係権利者や地元住民等の意向を踏まえ、都市計画道路の幅員や駅前広場のあり方等について検討し、都市計画変更手続きに向けて取り組む。地域のまちづくり活動については、（株）まちづくり三鷹と連携し、三鷹台まちづくり協議会を支援する。
	【事業量】 ・整備方針策定や都市計画変更等に向けた検討 ・三鷹台まちづくり協議会への支援 ・整備方針策定や都市計画変更等に向けた関係権利者、商店会、まちづくり協議会及び東京都等との協議
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 整備方針策定に向けた取り組み 都市計画変更等の手続きに向けた取り組み 地域のまちづくり活動の活性化
事業の成果（目標）	<ul style="list-style-type: none"> 「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」の策定 三鷹都市計画道路3・4・10号の都市計画変更等に向けた取り組みの推進 三鷹台まちづくり協議会の活動の活性化

中間評価	上半期の実績・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 整備方針の策定に向けて、関係地権者と協議を行っている。 市道第135号線整備事業等に関して、三鷹台まちづくり協議会や三鷹台商店会等、地域の意見を聴取している。 地域のまちづくり活動について、（株）まちづくり三鷹と連携し、三鷹台まちづくり協議会を支援している。 関係地権者等の意向を確認し、市民の意見を聴きながら、駅前広場のあり方等について検討することで進めている。 駅前広場のあり方等の調整に時間を要しているが、「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」（案）を早期に市民へ提示できるように取り組む。 		
	事業評価審査会特記意見	政策的に重点的に取り組む課題とする。		
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 整備方針策定に向けた関係地権者との協議：年間を通して適宜 三鷹台駅前周辺地区のまちづくりに関する商店会との協議：2回 三鷹台まちづくり協議会の支援：総会・全体会2回 事務局会3回 こいのぼりイベントの開催4月24日～5月7日 															
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 地権者協議 ← 商店街協議 ● 協議会 ○ ● 支援 ↔ (こいのぼりイベント) (○事務局会 ●全体会)															
	事業の成果（実績）	<ul style="list-style-type: none"> 「三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針」の策定に向けた検討を行った。 三鷹都市計画道路3・4・10号の都市計画変更等に向けた検討を行った。 （株）まちづくり三鷹と連携し、こいのぼり祭りの実施やポケットパークの花植え等、まちづくり協議会の活動を支援するなど三鷹台のまちづくりの活性化に向けた取り組みを行った。 															
	事業の総括（主管課）	三鷹台駅前周辺地区まちづくり推進地区整備方針の策定に向け、まちづくり協議会において三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの考え方や市道第135号線の整備について意見交換を行うなど、（株）まちづくり三鷹と連携し、協議会活動の支援を行った。また、駅前広場等について関係権利者等との調整に時間を要したことから整備方針の策定までに至らなかったが、引き続き地域住民等の意見を聴きながら、駅前広場のあり方等について検討し、整備方針の策定に取り組む。															
	事業評価審査会評価・意見等	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">予算執行</td> <td>27年度実績</td> <td>28年度当初</td> <td>28年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>2,049千円</td> <td>2,139千円</td> <td>2,139千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>77千円</td> <td></td> <td>154千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>3.8%</td> <td></td> <td>7.2%</td> </tr> </table>	予算執行	27年度実績	28年度当初	28年度実績	予算額	2,049千円	2,139千円	2,139千円	決算額	77千円		154千円	執行率(%)	3.8%	
予算執行	27年度実績	28年度当初		28年度実績													
	予算額	2,049千円		2,139千円	2,139千円												
	決算額	77千円		154千円													
執行率(%)	3.8%		7.2%														
主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）													

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹台駅前周辺地区のまちづくりの推進（市道第135号線の整備）	個別事業 掲載No	都 ー 5 ②
-----	---------------------------------	--------------	------------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 平成17年10月に策定した「市道第135号線緊急整備方針」に基づき、三鷹台駅前周辺地域（三鷹台駅前交番～立教女学院区間、延長約232m）について、バリアフリーに配慮した歩行空間の整備を行う。また、安全で快適な歩行空間の確保・良好な都市空間の創出・都市防災機能の強化を目的に、電線類の地中化等に取り組む。</p> <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電線共同溝整備工事164m 街築整備工事160m 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業の成果（目標）	街築及び電線共同溝等の整備												

中間評価	上半期の実績・課題等	公益財団法人東京都道路保全公社と整備事業の委託に関する平成28年度協定を締結するとともに、工事発注準備（積算、設計審査等）を進め、入札により工事事業者が決定した。引き続き工事施工完了を目指す。										
	事業評価審査会特記意見	政策的に取り組む課題とする。										
	政策会議評価・意見等											
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> 電線共同溝整備工事164m 街築整備工事160m 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（実績）	<ul style="list-style-type: none"> 電線共同溝整備率100% 街築整備率100% 											
	事業の総括（主管課）	電線共同溝及び街築等の整備については、各関係機関と工程調整を図るとともに近隣要望等に適切に対応しながら取り組み、計画どおり完了した。											
	事業評価審査会評価・意見等												
予算執行					27年度実績		28年度当初		28年度実績				
					131,937千円		142,156千円		142,156千円				
					118,242千円				126,202千円				
					89.6%				88.8%				
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）									

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	東京外かく環状道路に伴うまちづくりの推進	個別事業 掲載No	都 — 6
-----	----------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京外かく環状道路事業の進め方について、国と都がまとめた「対応の方針」が確実に実行されるよう国と都に要請していく。 平成27年度に策定した「北野の里（仮称）まちづくり方針」に基づき、北野の里（仮称）の具現化をめざし、「北野の里（仮称）まちづくり整備計画（仮称）」の策定に取り組む。 外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会（以下、「協議会」という。）を地元住民等との協働により運営し、地域の交通安全対策及び防犯対策を推進する。 都市農地保全に向けた実証実験の実施を継続する。 <p>【事業量】</p> <ul style="list-style-type: none"> 助言者会議3回、庁内対策連絡会議3回、周辺都市計画道路の事業化に向けた調整、実証実験の実施 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<ul style="list-style-type: none"> 協議会の運営・・・① 北野の里（仮称）まちづくり整備計画（仮称）策定に向けた取り組み・・・② 代替農地の確保に向けた調整、実証実験の継続・・・③ <p>①～③により、外環事業の対応を推進する。</p>											

中間評価	上半期の実績・課題等	<p>（実績）</p> <ul style="list-style-type: none"> 外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会の運営 北野の里（仮称）まちづくり方針に基づく北野の里（仮称）まちづくりワークショップに向けた取り組み 外環整備に伴う中央ジャンクション（仮称）周辺のまちづくりへの取り組み <p>（課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央ジャンクション（仮称）蓋かけ上部空間等の整備及び管理主体の検討・協議 													
	事業評価審査会特記意見	蓋かけ上部空間の整備に係る経費負担について、引き続き、国等と協議を進めることが望ましい。			政策会議 評価・意見等			重点的に取り組む課題とする。周辺都市計画道路の事業化に向けて、引き続き東京都との協議を進めていくこと。蓋かけ上部空間の整備について、平成28年度に実施するワークショップを踏まえた提案を、国や東京都に要望すること。							
主管課評価	1	事業評価審査会評価		1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする										

事後評価	実績	<p>①外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会の運営</p> <p>②北野の里（仮称）まちづくりワークショップの開催</p> <p>③代替農地の確保に向けた調整、実証実験の継続</p>																												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																	
	事業の成果（実績）	<p>①協議会 ○第1回協議会</p> <p>②北野の里（仮称）まちづくりワークショップの開催（全3回） ○第1回・2回開催 ○第3回開催</p> <p>③実証実験の継続 ○契約締結・実証実験の実施</p>																												
	事業の総括（主管課）	<p>①外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会を3回開催</p> <p>②北野の里（仮称）まちづくりワークショップを3回開催し、庁内対策連絡会議を2回、助言者会議を2回開催</p> <p>③代替農地の確保に向けた調整を行い、実証実験を継続</p>																												
	事業評価審査会評価・意見等	<p>外環整備に伴う安全・安心のまちづくり連絡協議会を地元住民との協働により運営した。連絡協議会は3回開催し、地域住民及び関係機関等とともに工事に伴う代替え道路等を確認し、安全対策・防犯対策を検討し、国等の事業者に対策を求めた。</p> <p>庁内対策連絡会議や助言者会議で意見をいただき、北野の里（仮称）まちづくりワークショップを開催し、北野の里（仮称）のまちづくり整備計画に向けたゾーニング案等の提案を取りまとめた。また、代替農地の確保に向けた調整を行い、実証実験を（株）三鷹ファームとともにいった。</p>																												
主管課評価	1	事業評価審査会評価		1	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">予算執行</td> <td>27年度実績</td> <td>28年度当初</td> <td>28年度実績</td> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>2,174千円</td> <td>4,632千円</td> <td>4,632千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>1,708千円</td> <td></td> <td>4,142千円</td> </tr> <tr> <td>執行率（%）</td> <td>78.6%</td> <td></td> <td>89.4%</td> </tr> </table>								予算執行	27年度実績	28年度当初	28年度実績	予算額	2,174千円	4,632千円	4,632千円	決算額	1,708千円		4,142千円	執行率（%）	78.6%		89.4%	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）	
予算執行	27年度実績	28年度当初	28年度実績																											
	予算額	2,174千円	4,632千円	4,632千円																										
	決算額	1,708千円		4,142千円																										
執行率（%）	78.6%		89.4%																											

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの改修に向けた取り組み	個別事業 掲載No	都 — 7
-----	-----------------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹駅南口ペDESTリアンデッキは、供用開始から20年以上が経過し、降雨時の冠水など不具合の発生が年々増加している。ペDESTリアンデッキの点検調査結果に基づき改修等工事に向けた設計を実施する。</p> <p>【事業量】 三鷹駅南口ペDESTリアンデッキ補修等設計</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果 (目標)	三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの改修等工事に向けた設計											

中間評価	上半期の実績・課題等	三鷹駅南口ペDESTリアンデッキ補修等設計の契約を締結した。交通広場の上部という制限された空間での工事方法の工夫が必要となる。													
	事業評価 審査会 特記意見	ペDESTリアンデッキの改修については今後の事業計画を示して計画的に進めること。				政策会議 評価・意見等				重点的に取り組む課題とする。					
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする										

事後評価	実績	<ul style="list-style-type: none"> ・タイル舗装の防水シール工事設計 ・三鷹駅南口ペDESTリアンデッキ修繕計画の検討 											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果 (実績)	ペDESTリアンデッキの雨による水漏れを防ぐため、タイル舗装の防水シール工事の設計を行った。三鷹駅南口ペDESTリアンデッキの修繕計画の検討を行った。											
	事業の総括 (主管課)	平成27年度の点検の結果、構造的に緊急な修繕が必要な個所は見つからなかったが、予防保全の観点から一定の措置が必要である。当初、デッキ全体の修繕工事を行うことを想定していたが、改修内容を検討する過程で、駅前広場における施工性やデッキの規模等から、工期が長期間に渡ることで、費用が莫大になることなどが判明したため、デッキの修繕については、安全性、利便性及び経済性を考慮しながら、計画的かつ段階的に修繕を行っていくこととした。そこで、平成28年度は、雨によるデッキの水漏れ対策としてタイル舗装の防水シール工事の設計とペDESTリアンデッキの修繕計画の検討を行った。一方、平成5年に設置したエレベーター1基とエスカレーター3基及び監視システムについては更新の時期を迎えていることから、平成29年度にエレベーター1基とエスカレーター2基のリニューアル工事を予定している。											
	事業評価 審査会 評価・意見等					予算 執行	27年度実績	28年度当初	28年度実績				

主管課評価	3	事業評価審査会評価	3	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他(取組方針の変更等)								
-------	---	-----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

平成28年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	みたかバスネットの見直し	個別事業 掲載No	都 — 8
-----	--------------	--------------	-------

当初計画	【事業概要】 既存コミュニティバスの利用状況等の現状を踏まえ、路線バスと連携したより利便性の高いみたかバスネットの構築ができるよう地域公共交通活性化協議会での協議等により検討を進める。 平成27年度に策定したコミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画の実施に向けた取組みとして見直し運行の準備・周知を行い、東京外かく環状道路工事等に伴うコミュニティバスルートの見直しを検討する。 また路線バスについても杏林大学井の頭キャンパスの開設後の対応、調布飛行場へのアクセス等について、バス事業者等との関係機関と連携しながら検討を進める。																							
	【事業量】 コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画の事業実施に向けた取組み（交通管理者等関係機関との協議・利用者への周知等）																							
	<table border="1"> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="12"> </td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月													
事業の成果 (目標)	コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画の事業実施																							

中間評価	上半期の 実績・課題等	平成27年度に策定した「コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画」事業実施について地域公共交通活性化協議会で協議を行った。また、見直しルートやダイヤ等を詳細に検討するために、コミュニティバス見直し計画検討専門部会を設置し、事業実施に伴う留意点等の確認も行った。今後、交通管理者や道路管理者、バス事業者等と連携し、利用者への周知を行いながら事業実施の取組みを進める。 路線バスに関しては、杏林大学井の頭キャンパス開設後、路線バスの延伸・増便を中心とした公共交通対策を実施した。一部の便で混雑が発生し、臨時便を出すなどの対応を行っていることが課題である。		
	事業評価 審査会 特記意見		政策会議 評価・意見等	
	主管課評価	2	事業評価審査会評価	2

事後評価	実績	平成27年度に策定した「コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画」の事業実施に向け、交通管理者等の関係機関との協議を整え、市民や利用者への周知を行った。																										
	スケジュール	<table border="1"> <tr> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="12"> </td> </tr> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																
	事業の成果 (実績)	「コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画」の事業実施を平成29年3月30日より行った。三鷹台ルート、西部ルートを統合した「三鷹台・飛行場ルート」の運行と、同ルート及び北野ルート、新川中原ルートについては、三鷹中央防災公園・元気創造プラザへの乗り入れを実施した。																										
事業の総括 (主管課)	当初の計画どおり、「コミュニティバス事業基本方針に基づく第二期見直し計画」の事業実施に向けた取組みを実施し平成29年3月30日より事業実施した。実施に伴い地域公共交通活性化協議会での協議・検討や交通管理者、交通事業者等の関係機関との調整、広報や説明会の開催等による市民への周知を行った。今後も、第二期見直し計画実施後の検証を行うとともに、新川・中原ルート等の見直しについて、調査研究を進めるなどして更なる改善に努める。 また、平成28年4月の杏林大学井の頭キャンパスの市内移転に伴う通学・通勤者の対応について、バス事業者・学校関係者と連携して路線バスの対応を行った。																											
事業評価 審査会 評価・意見等		予算 執行	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>27年度実績</th> <th>28年度当初</th> <th>28年度実績</th> </tr> <tr> <td>予算額</td> <td>54,719千円</td> <td>47,973千円</td> <td>47,973千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td> <td>42,569千円</td> <td></td> <td>40,897千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td> <td>77.8%</td> <td></td> <td>85.3%</td> </tr> </table>		27年度実績	28年度当初	28年度実績	予算額	54,719千円	47,973千円	47,973千円	決算額	42,569千円		40,897千円	執行率(%)	77.8%		85.3%									
	27年度実績	28年度当初	28年度実績																									
予算額	54,719千円	47,973千円	47,973千円																									
決算額	42,569千円		40,897千円																									
執行率(%)	77.8%		85.3%																									
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他(取組方針の変更等)																								

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	外国人観光の促進に向けた案内・誘導サインの多言語化	個別事業 掲載No	都 — 9
-----	---------------------------	--------------	-------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を見据え、三鷹市を訪れる外国人が観光しやすく、三鷹市在住の外国人も利用しやすい魅力的なまちづくりを推進するため、「三鷹駅前～風の散歩道～ジブリ美術館」のエリアにおいて、案内・誘導サインの多言語化を図る。</p> <p>【事業量】 ・多言語化工事：公共施設案内標識（5箇所） ・多言語化工事：道路愛称名標識（4箇所）</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
事業の成果（目標）	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設案内標識 5箇所設置 道路愛称名標識 4箇所設置 												

中間評価	上半期の実績・課題等	下半期の施工に向け、補助金の申請、ピクトグラムの調整、翻訳作業等を行った。											
	事業評価審査会特記意見							政策会議 評価・意見等					
	主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	「三鷹駅前～風の散歩道～ジブリ美術館」のエリアにおいて、公共施設案内標識（5基）及び道路愛称名標識（4基）について、4ヶ国語（日英中韓）による多言語化を行った。												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	事業の成果（実績）	計画どおり、公共施設案内標識（5基）及び道路愛称名標識（4基）について、4ヶ国語（日英中韓）による多言語化を行った。												
	事業の総括（主管課）	本事業は補助金を活用した単年度の事業であった。今後は、三鷹市を訪れる外国人が観光しやすく、三鷹市在住の外国人も利用しやすい魅力的なまちづくりを推進するため、施工エリアの拡大を検討していく。												
事業評価審査会評価・意見等							予算執行		27年度実績	28年度当初	28年度実績			
									予算額	0千円	6,000千円	3,278千円		
									決算額	0千円		3,278千円		
									執行率（%）	0.0%		100.0%		
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）										

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	サイクルシェア事業に向けた取り組み	個別事業 掲載No	都 — 10
-----	-------------------	--------------	--------

当初計画	【事業概要】 杏林大学井の頭キャンパスが平成28年4月に開校し、三鷹駅を中心に鉄道駅からの学生の自転車利用者が増加し、駅周辺の駐輪需要が大きくなることが想定される。しかしながら新たな駐輪場を整備することは困難なため、既存の駐輪場をより効率的に活用する試みとしてサイクルシェア事業の社会実験を4月から実施する。																																			
	【事業量】 社会実験の規模：参加人数160名(市民80名、杏林大学の学生80名)程度、自転車台数120台程度 社会実験に関するアンケート調査の実施及び検証																																			
	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="6">● ● ● ● ● ● アンケート調査・評価及び分析</td> <td colspan="6">● ● ● ● ● ● 社会実験実施</td> </tr> <tr> <td colspan="3">● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ</td> <td colspan="3">● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ</td> <td colspan="3">● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ</td> <td colspan="3">● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ</td> </tr> </table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	● ● ● ● ● ● アンケート調査・評価及び分析						● ● ● ● ● ● 社会実験実施						● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ			● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ			● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ			● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ	
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																									
● ● ● ● ● ● アンケート調査・評価及び分析						● ● ● ● ● ● 社会実験実施																														
● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ			● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ			● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ			● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム 打合せ																											
事業の成果 (目標)	社会実験を円滑に実施することに加えて利用状況やアンケート調査結果を踏まえてサイクルシェアの事業化に向けた社会実験の実施(平成28年4月から)及び検証を行う。特に、社会実験初年度であることから課題や改善点の抽出を重点に置き、実験参加者へのアンケート調査を実施し、評価や分析を行う。																																			

中間評価	上半期の 実績・課題等	スケジュール通りに平成28年4月から社会実験の実施を開始することができた。また、プロジェクトチームの打合せを6月、7月に開催して、実験参加者に対する1回目のアンケート調査を実施した。今後、アンケート調査の結果の検証を行う。		
	事業評価 審査会 特記意見		政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1 1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする

事後評価	実績	平成28年4月からサイクルシェア事業の社会実験を開始し、一年間実施した。三鷹駅を利用する市民80人と杏林大学井の頭キャンパスに通学する学生80人(年度途中からは90人)による、自転車120台のシェアを行った。また、実験参加者アンケートを7月と1月に2回実施した。																										
	スケジュール	<table border="1"> <tr> <th>4月</th><th>5月</th><th>6月</th><th>7月</th><th>8月</th><th>9月</th><th>10月</th><th>11月</th><th>12月</th><th>1月</th><th>2月</th><th>3月</th> </tr> <tr> <td colspan="4">● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム打合せ</td> <td colspan="4">● ● ● ● ● ● 社会実験実施</td> <td colspan="4">● ● ● ● ● ● アンケート調査・評価及び分析</td> </tr> </table>			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム打合せ				● ● ● ● ● ● 社会実験実施				● ● ● ● ● ● アンケート調査・評価及び分析			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																
	● ● ● ● ● ● プロジェクトチーム打合せ				● ● ● ● ● ● 社会実験実施				● ● ● ● ● ● アンケート調査・評価及び分析																			
	事業の成果 (実績)	平成28年4月からサイクルシェア事業の社会実験を開始した。特に大きな問題も発生せず、三鷹駅を利用する市民80人と杏林大学井の頭キャンパスに通学する学生80人(11月からは90人)による、自転車120台のシェアの仕組みが成立し、一年間社会実験を行うことができた。事業化に向けた検証については、自転車の利用状況調査及び7月と1月に2回実験参加者アンケート調査を実施し分析を進めた。																										
事業の総括 (主管課)	当初の計画のとおり、平成28年4月からサイクルシェア事業の社会実験を開始でき、一年間を通して実験の実施ができた。特に大きな問題も発生せず、三鷹駅を利用する市民80人と杏林大学井の頭キャンパスに通学する学生80人(11月から90人)による、自転車120台のシェアの仕組みが成立つことが確認できた。サイクルシェアの事業化について、想定したシェアの仕組みが成り立つことが確認できたため、引き続き実施する社会実験では、利用状況調査や実験参加者アンケート調査の結果を分析し、事業化に向け、実験参加者数と自転車台数のバランス、事業化した際の運用方法などの詳細な検証を行う。																											
事業評価 審査会 評価・意見等		予算 執行	<table border="1"> <tr> <th></th><th>27年度実績</th><th>28年度当初</th><th>28年度実績</th> </tr> <tr> <td>予算額</td><td>11,300千円</td><td>4,090千円</td><td>3,814千円</td> </tr> <tr> <td>決算額</td><td>9,547千円</td><td></td><td>2,843千円</td> </tr> <tr> <td>執行率(%)</td><td>84.5%</td><td></td><td>74.5%</td> </tr> </table>		27年度実績	28年度当初	28年度実績	予算額	11,300千円	4,090千円	3,814千円	決算額	9,547千円		2,843千円	執行率(%)	84.5%		74.5%									
	27年度実績	28年度当初	28年度実績																									
予算額	11,300千円	4,090千円	3,814千円																									
決算額	9,547千円		2,843千円																									
執行率(%)	84.5%		74.5%																									
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1 S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他(取組方針の変更等)																									

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	花と緑のまちづくりの推進	個別事業 掲載No	都 — 11
-----	--------------	--------------	--------

当初計画	【事業概要】 緑と水の公園都市の実現に向けて、新川あおやぎ公園等の用地取得を進めるとともに、まちなかグリーンベルト創出事業ではモデル地区で緑化箇所を選定し、緑化工事の助成を行う。また、NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会が行うガーデニング講座など各種事業へ支援を行う。
	【事業量】 ・花と緑のまち三鷹創造協会への支援（ガーデニング講座ほか各種講座、ガーデニングフェスタの開催） ・用地取得：新川あおやぎ公園用地取得、大沢青少年広場用地取得、大沢二丁目公園用地取得 ・公園等改修：下連雀きたうら児童公園整備、堀合児童公園施設改修ほか ・まちなかグリーンベルト創出事業における緑化箇所の選定及び緑化工事の助成
	スケジュール 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ● ガーデニング講座、花壇ボランティア養成講座（5月～）、ガーデニングフェスタ（9月）、緑のボランティア講座（10月） ● 新川あおやぎ公園、大沢青少年広場、大沢二丁目公園用地取得 ● 下連雀きたうら児童公園、堀合児童公園整備等工事 ● まちなかグリーンベルト創出事業における緑化箇所の選定、緑化工事の助成
事業の成果 (目標)	・緑と水の公園都市にふさわしい花と緑のまちづくりの推進 (協会主催講座の実施、ガーデニングフェスタの実施、公園用地の取得、公園改修工事等の実施、新川宿ふれあい通りを中心としたまちなかグリーンベルト創出事業の取り組み)

中間評価	上半期の 実績・課題等	花と緑のまち三鷹創造協会と連携しながら協働のまちづくり事業を進め、6月に「花のまち交流会」を開催した。借地公園の公有地化に向けた用地取得や公園改修工事等について引き続き取り組む。まちなかグリーンベルト創出事業は、モデル地区内の町会・まちづくり協議会と協働でワークショップとデザイン検討会を実施し、緑化箇所の選定とデザインを検討した。		
	事業評価 審査会 特記意見	三鷹中央防災公園については指定管理者と協働した事業展開を検討することが望ましい。	政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1

事後評価	実績	・花のまち交流会（平成28年6月11日：さんさん館多目的会議室）を実施した。・ガーデニングフェスタ2016（平成28年9月24日：市役所中庭）を実施した。 ・新川あおやぎ公園及び大沢青少年広場、大沢二丁目公園の用地について、三鷹市土地開発公社から買戻しを行った。 ・下連雀きたうら児童公園整備及び堀合児童公園施設改修工事を行った。 ・まちなかグリーンベルト創出事業において緑化工事の助成を行った。			
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ● ガーデニング講座、花壇ボランティア養成講座（5月～）、ガーデニングフェスタ（9月）、緑のボランティア講座（10月） ● 新川あおやぎ公園、大沢青少年広場、大沢二丁目公園用地取得 ● 下連雀きたうら児童公園、堀合児童公園整備等工事 ● まちなかグリーンベルト創出事業における緑化箇所の選定、緑化工事の助成			
	事業の成果 (実績)	・花のまち交流会は100名以上の市民参加があった。 ・ガーデニングフェスタ2016では136点の応募作品があった。また、平成28年9月24日のイベントは多数の来場者で賑わい、市民の交流が図られた。 ・新川あおやぎ公園及び大沢青少年広場、大沢二丁目公園用地と三鷹市土地開発公社より買戻しを行い、公有地化を進めた。 ・下連雀きたうら児童公園のリニューアル工事や堀合児童公園と下連雀しんわ児童遊園の施設、遊具改修工事を実施した。 ・まちなかグリーンベルト創出事業は、新川宿まちづくり協議会や町会の方々との協働により民有地内の緑化施工箇所の選定を行い、5件の工事助成を実施した。			
	事業の総括 (主管課)	公園緑地等の公有地化により借地公園等が永続的に確保されるとともに、老朽化した公園施設の改修によって誰もが安全で安心して利用できる公園づくりを推進した。 また、NPO法人花と緑のまち三鷹創造協会や市民との協働によりガーデニングフェスタの開催などや、まちなかグリーンベルト創出事業における民有地内の緑化など、緑の保全や緑化を推進する意識啓発、地域コミュニティの創出や拡充が図られた。			
事業評価 審査会 評価・意見等	三鷹中央防災公園・元気創造プラザにおける市民団体等との協働の取り組みを充実するよう取り組むこと。	予算 執行	27年度実績	28年度当初	28年度実績
		予算額	413,083千円	598,056千円	598,056千円
		決算額	406,100千円		431,717千円
		執行率(%)	98.3%		72.2%
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）	

平成28年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	空き家等の管理不適切な建築物に関する適正管理の推進	個別事業 掲載No	都 — 12
-----	---------------------------	--------------	--------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 空き家等に対する取り組みについては、都の空き家等活用事業に関する補助制度等について事業者に対して情報提供を行うほか、空き家等の現状調査を実施し、空き家等になった原因を把握したうえで、具体的な対応策や空き家等対策計画の策定などについて検討する。</p> <p>【事業量】 空き家等の現状調査を実施のうえ、具体的な対応策や空き家等対策計画の策定などについて庁内横断的な連携を図りながら検討する。</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		<ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクト・チーム発足 ●横断的連携による実施体制の構築 							取りまとめ ● ●				
事業の成果 (目標)	<ul style="list-style-type: none"> ・庁内プロジェクト・チームを編成する。 ・空き家等の現状調査を実施のうえ、具体的な対応策を取りまとめる。 ・空き家等対策計画の策定に向けた検討内容などについて取りまとめる。 												

中間評価	上半期の 実績・課題等	(実績) ・約30件の空き家等の相談に対応し適宜、所有者に適正な管理を依頼した。 (課題) ・多くの空き家等に関する相談・要望が寄せられているが、現地調査を含め円滑な対応が難しいこと。 ・空き家等現状調査委託について、様々な業者にヒアリングした結果、データベースの整備まで行う必要がある。										
	事業評価 審査会 特記意見	政策的にに取り組む課題とする。										
	政策会議 評価・意見等											
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	庁内プロジェクト・チームを3回開催し、市民への啓発、庁内横断的連携強化、三鷹市空き家等対策協議会の設置、空き家等対策計画及び特定空き家認定基準の策定の方向性などについて、検討を進めた。												
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		<ul style="list-style-type: none"> ●プロジェクト・チーム発足 							<ul style="list-style-type: none"> ○第1回 ○第2回 ○第3回 					
	事業の成果 (実績)	空き家等の現況調査については、平成29年度に都水道局より休止データを取得できる見込みがあることから、実施を1年先送りとした。 庁内プロジェクト・チームにおいて、改めて庁内横断的連携によるパトロール等の実施体制を強化したことにより、所有者による空き家等の適正な管理が図られた。 また、市民への啓発、三鷹市空き家等対策協議会の設置、空き家等対策計画及び特定空き家等認定基準の策定の方向性などについて検討を進めた。												
	事業の総括 (主管課)	庁内プロジェクト・チームにおいて、庁内横断的な連携体制が改めて確認できたことに加え、総合的な空き家等対策を推進するうえで中核的な組織となる、三鷹市空き家等対策協議会（仮称）を設置する方向性が示されたことは大きな成果である。同協議会においては、空き家等対策計画の策定、変更及び実施に関する事項、特定空き家等認定基準の策定、特定空き家等の認定などに関する審議を行う予定である。												
事業評価 審査会 評価・意見等			予算 執行			27年度実績	28年度当初		28年度実績					
			予 算 額			376千円	2,171千円		2,171千円					
			決 算 額			76千円			19千円					
			執 行 率 (%)			20.2%			0.9%					
主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）										

平成28年度 「各部の運営方針と目標」掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	都市計画道路整備の促進【3・4・13号（牟礼）】	個別事業 掲載No	都 — 13 ①
-----	--------------------------	--------------	-------------

当初計画	【事業概要】 三鷹都市計画道路3・4・13号（牟礼）は、連雀通り（都道134号）から人見街道（都道110号）までの区間であり、平成12年度に完了した人見街道から三鷹都市計画道路3・2・2号（東八道路）を南北に結び、周辺の生活道路に進入している通過交通を分散し、交通渋滞の緩和と安全性を高めることを目的としている。引き続き用地取得を進めるとともに、事業の進捗状況にあわせて延焼遮断や避難路の確保による防災震災対策、安全で快適な歩行空間の確保及び都市景観の向上等の目的のために、電線類地中化に向けた予備設計及び関係機関との協議を行う。 【事業量】 ・用地取得面積 503.21㎡ ・電線共同溝予備設計	
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月
	事業の成果 (目標)	・用地取得率 91% ・電線共同溝予備設計

中間評価	上半期の 実績・課題等	昨年度に引き続き、物件調査の実施など用地取得に向けて地権者と交渉を行っている。また引き続き警視庁協議を行うとともに電線共同溝の予備設計についても着手する。今後は、土地開発公社からの買戻し（117.88㎡）も行う予定である。代替地を要望する地権者に対し、丁寧に対応していく。		
	事業評価 審査会 特記意見	政策会議 評価・意見等	重点的に取り組む課題とする。	
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1

事後評価	実績	・用地取得1件（117.88㎡公社からの買戻し） ・電線共同溝予備設計			
	スケジュール	4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月			
	事業の成果 (実績)	・用地取得1件（取得率85.5%） ・電線共同溝予備設計 ・関係機関との協議			
	事業の総括 (主管課)	関係権利者と用地取得交渉を重ねてきたが、関係権利者の意向を踏まえた結果、年度内の取得が困難となったことから、公社からの買戻し1件に留まった。引き続き用地取得に向け、丁寧な交渉に取り組んでいく。また、電線類の地中化に向けた予備設計や交差点の安全対策について警視庁協議に取り組み、整備に向けて準備を進めた。			
	事業評価 審査会 評価・意見等	予算 執行	27年度実績	28年度当初	28年度実績
主管課評価	2	事業評価審査会評価	2	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）	

平成28年度 「各部の運営方針と目標」 掲載 ≪個別事業評価表≫

事業名	都市計画道路整備の促進【3・4・7号（連雀通り）】	個別事業 掲載No	都 — 13 ②
-----	---------------------------	--------------	-------------

当初計画	事業概要・事業量	<p>【事業概要】 三鷹都市計画道路3・4・7号（連雀通り）は、平成21年4月に東京都と「新みちづくり・まちづくりパートナー事業」の協定を結び、八幡前交差点～下連雀七丁目交差点間約235mについて事業を進めている。引き続き用地取得を進めるとともに、都市防災機能の向上、安全で快適な歩行空間の確保及び都市景観の向上等の目的のために、道路の詳細設計及び関係機関との協議を行う。</p> <p>【事業量】 ・用地取得面積 157.88㎡ ・道路詳細設計</p>											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（目標）	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得率100% ・道路詳細設計 											

中間評価	上半期の実績・課題等	東京都との年度協定締結を行うとともに、用地取得について地権者と交渉を行っている。今後、道路管理者である東京都との協議を行いながら、道路詳細設計を行う。											
	事業評価審査会特記意見	政策会議評価・意見等			重点的に取り組む課題とする。								
	主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	1 重点的に取り組む 2 経常業務の一環として取り組む 3 見送ることとする								

事後評価	実績	用地取得1件（157.88㎡）を行うとともに、道路詳細設計や関係機関との調整及び東京都の都市計画事業区間の調整に取り組んだ。											
	スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	事業の成果（実績）	<ul style="list-style-type: none"> ・用地取得率100%（今回用地取得した土地の更地化が平成29年度内に延期となったため、物件補償費の一部については繰越となった。） ・道路詳細設計 											
	事業の総括（主管課）	用地取得率が100%に達するとともに、道路詳細設計や関係機関との調整及び東京都の都市計画事業区間の調整に取り組み、事業を着実に進めた。											
	事業評価審査会評価・意見等			予算執行			27年度実績	28年度当初			28年度実績		

事業評価審査会評価・意見等			予算執行			27年度実績	28年度当初			28年度実績		
事業評価審査会評価・意見等			予算執行			31,800千円	380,378千円			380,536千円		
事業評価審査会評価・意見等			予算執行			18,250千円				226,976千円		
事業評価審査会評価・意見等			予算執行			57.4%				59.6%		

主管課評価	1	事業評価審査会評価	1	S 計画以上 1 計画どおり 2 計画の7割未満 3 その他（取組方針の変更等）								
-------	---	-----------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--